

[第 32 回例会報告]

1. 参加者数：290名（学生会員6名含む）
2. 講演件数：17件
 - 受賞記念講演：4件
 - 特別講演：2件
 - 一般口頭発表：11件
3. 今回の例会を振り返って（運営委員長：中 茂樹 富山大学）

今回の例会は、新型コロナウイルス感染拡大のため、第31回例会と同様にオンライン開催となりました。有機EL討論会は、対面での交流・情報交換の場を提供するところに意義があることから、現地開催の可能性も検討を進めてまいりましたが、参加者の安全を最優先する方向でオンラインとさせていただきました。参加者および運営側もオンラインでの学会になれてきており、スムーズな運営ができたこと、感謝申し上げます。講演件数は伸び悩んだものの、受賞記念講演4件、特別講演2件、一般口頭発表11件で計17件の講演があり、290名の参加登録者を得て開催することができました。また、ショートプレゼン希望の投稿者についても一般講演に変更いただきご協力感謝いたします。

業績賞の授与については、本来であれば第13回業績賞の授与については第30回例会で実施する予定でしたが、第30回例会が中止となったこと、また授与式は対面により参加者とともに実施したいとの思いから、順延していましたが、第31回、第32回と例会がオンライン実施となったことから、今回第14回業績賞と共に授与することといたしました。第13回業績賞として、関西学院大学の畠山琢次先生およびシャープ株式会社ディスプレイデバイスカンパニーに、また第14回業績賞として、有機光エレクトロニクス実用化開発センター(i3-opera)の藤本弘氏および株式会社Kyuluxに授与されました。受賞記念講演では、受賞者または代表者からご講演いただきました。

特別講演については、NHK放送技術研究所新機能デバイス研究部の薄井武順氏より大画面有機ELディスプレイの高画質化駆動技術について、また大阪大学産業科学研究所の関谷毅先生より自己組織化分子膜を用いた有機トランジスタの低ノイズ化と応用についてご講演をいただきました。薄井氏からは、有機ELデバイスの高速応答といった特徴を活かした駆動方式として、時間アパーチャ適応制御駆動技術や三角波形発光駆動技術について最新の状況をご紹介いただきました。関谷先生からは新しい医療・ヘルスケアに資する高信頼性有機エレクトロニクスに不可欠な低ノイズ有機トランジスタ研究開発の現状についてお話しいただき、さらに有機半導体デバイスの応用例として伸縮性有機ELや生体活動電位計についてもご紹介いただきました。

一般講演においては、TADF・解析、評価・デバイス、プロセス、評価・解析のセッションで様々な報告がなされました。特に材料物性解析関連では、新たな装置開発や計測手法の発表が目立ち、今後有機EL材料・デバイスの基礎的な理解がさらに進むことが期待される内容でした。全体としては、依然として大学サイドからの講演が多数を占めているという傾向は変わっていません。企業側からの発表について、第33回例会もオンラインでの実施が決定し、オンラインでの発表はさらに難しい状況だとは思いますが、直接のアウトプットの話は難しくとも、有機ELにおける諸課題の提案、コメントでも結構です。例会の開催要領にもありますように、「論文のオリジナリティーは必ずしも求めない」とあります。コミュニティーで検討すべき問題点などご提案いただくと助かります。

アンケートについては今回16名の方から回答をいただきました。取り上げるべきテーマ、運営上の問題など、頂いたコメントは参考とさせていただきます。また、今回のオンライン開催に関しては、「参加しやすく、発表資料も手元で見られるため良かったです。」「見やすく聞きやすいので会場開催でも継続いただくと助かります。」といった好意的な感想をいただいた一方、「参加者同士の交流が難しいとは思いますが、今後もウェブで開催するのであれば、仮想空間などを取り入れて交流の場を設けるのはいかがでしょうか。」「遠隔地の講師

による特別講演やリモートを利用した実習付きのチュートリアルなどオンライン開催の良さを積極的に生かす企画を検討すべきと思いました。」などのご意見をいただきました。運営委員会としては引き続き、有機 EL の最新動向に関連するトピック、及び有機 EL のデバイス開発や評価・基礎物性などの講演を募って、会員の皆様の研究開発に生かして頂けるような例会を目指していきたいと考えております。よろしくお願ひ致します。

4. 例会プログラム・アンケート結果

<http://www.yuki-tohronkai.jp/meeting-list.htm> : 例会開催一覧

5. 次回例会の開催案内 (実行委員長: 田中 泰三 (ソニーグループ株式会社))

第33回例会は、新型コロナウイルスの状況を踏まえて、2021年11月18日(木)、19日(金)にオンラインにて開催を致します。昨年有機EL討論会発足15周年を迎えましたことを記念して、延期しておりました記念公開シンポジウムも同時開催致します。詳細については、追ってお知らせ致しますので、どうぞ奮ってご投稿およびご参加下さい。

=====以上